

平成 20（2008）年竿釣り漁業が対象とするビンナガ来遊資源動向

水産庁国際資源評価事業

平成 20 年 4 月 22 日、(独)水産総合研究センター遠洋水産研究所および水産業関係試験研究機関、(社)漁業情報サービスセンターが出席して開催されたビンナガ来遊資源動向検討会では、平成 20 年竿釣り漁業が対象とするビンナガの来遊資源動向についての協議が行われ、次のようにとりまとめられた。なお現時点では、はえ縄と竿釣りの CPUE の間に有意な相関関係が得られていないことから、平成 19 年度からは竿釣りビンナガ来遊動向予測を行わず、はえ縄 CPUE 等の情報について検討および公表することとした。

1．来遊資源の豊度に関する情報

1-1 はえ縄

ここではビンナガの豊度を表す一つの指標として、1～3 月期の紀伊半島～四国沖漁場 30～33°N・133～140°E（特定海域とよぶ、図 1）におけるまぐろはえ縄で漁獲されたビンナガの CPUE（漁獲尾数/釣钩 100 本）を示す。図 2 は平成 15（2003）～平成 20（2008）年 1～3 月期における年齢別平均 CPUE を示す。平成 20（2008）年における全年齢込みの CPUE は 3.24 で前年(2007 年)の 4.67 及び過去 5 年平均 4.35 よりかなり低かった。3 歳魚（竿釣りの 4 歳魚に相当）の CPUE は 1.20 で、前年の 2.45 及び、過去 5 年平均 2.99 より低い水準であった。4 歳魚(竿釣り 5 歳魚)の CPUE は 0.67 であり、前年の 1.66 よりかなり低い水準であったが、過去 5 年平均 0.61 とほぼ同じ値であった。5 歳魚以上(竿釣り 6 歳魚以上)の CPUE は 1.37 であり、前年の 0.55 及び過去 5 年平均 0.75 より高い水準であった。

1-2 竿釣り

竿釣り 3 歳魚に関する情報としては、大型竿釣船 QRY データから求めた平成 19（2007）年竿釣り 2 歳魚の CPUE が 0.13 と前年（平成 18 年:0.72）及び過去 5 年平均（0.61）よりかなり下回ったことがあげられる。

2．来遊資源の魚体および年齢に関する情報

平成 20（2008）年 3 月の特定海域におけるはえ縄漁業では、70cm（平均体重 6.9kg）前後にモードをもつ魚群（はえ縄 3 歳魚、図 3）が卓越した。この魚群は 75cm 前後、8～10kg（4 歳魚）となり竿釣りの対象となると考えられる。

なお参考として、表 2 に一般的に竿釣りで出現する海域別の年齢群を示した。

表1. 平成20年竿釣りピンナガ資源来遊動向に関する指標の一覧

年齢	CPUE				比 較		竿釣りでの年齢
	H20	H19	H18	過去5か年 平均値	対前年比	対過去5か年 平均値比	
前年竿釣り2歳魚		0.13	0.72	0.61	低	低	3歳（5～6kg）
はえ縄3歳魚	1.20	2.45		2.99	低	低	4歳（6～9kg）
はえ縄4歳魚	0.67	1.66		0.61	低	高	5歳（10～14kg）
はえ縄5歳魚以上	1.37	0.55		0.75	高	高	6歳（15kg以上）
はえ縄全年齢込み	3.24	4.67		4.35	低	低	

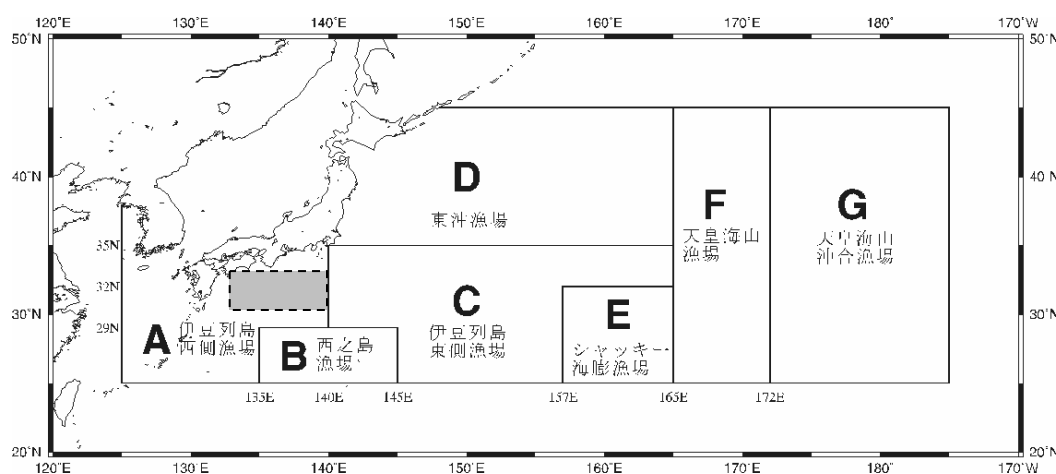


図1. ピンナガ海区区分（点線内は特定海域）

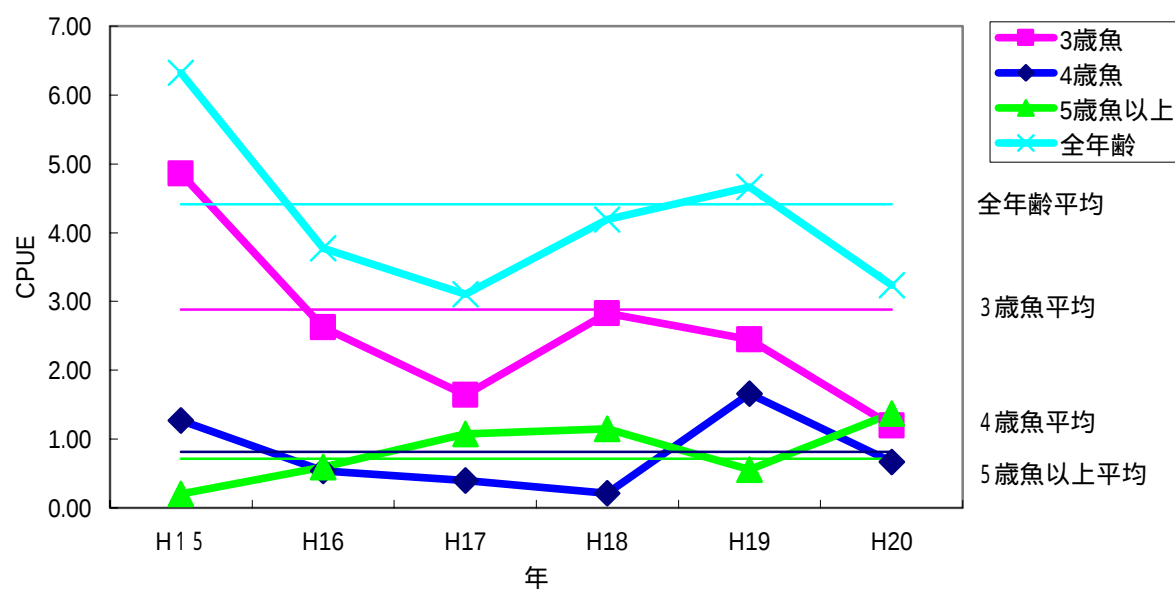


図2. 特定海域におけるはえ縄の全年齢込み及び年齢別 CPUE。
横線はそれぞれの年齢の平成15～19年の5カ年平均値を示す。

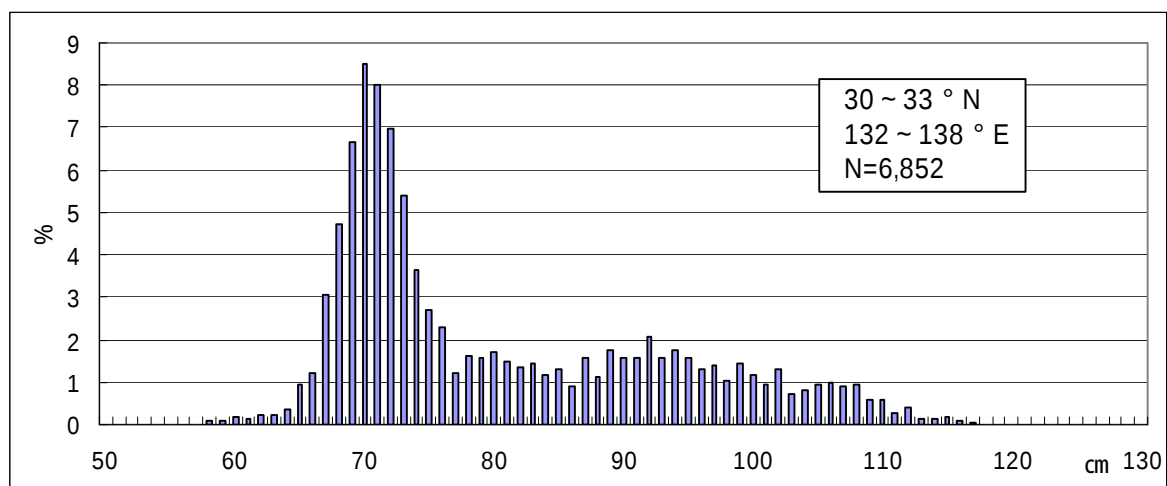


図 3.平成 20 年 3 月の特定海域におけるはえ縄によるビンナガの体長組成

表 2 . 例年竿釣りビンナガで出現する年齢群

	竿釣り漁獲対象	備考
伊豆列島西側漁場 (A海域)	4歳魚が主体。 5歳魚が加わる。	これらの魚群は、北上移動が速く竿釣りの漁獲対象になりにくいのが一般的である。
伊豆列島東側漁場 (C海域) の北寄り海域	4歳魚が主体。	